



長岡市

まちをアルビBBカラーに。
それが子どもたちの夢を支える第一歩。

熱いブースト・ご支援ありがとうございます!!

ふるさと納税型クラウドファンディングを活用した本プロジェクトは、目標金額を達成[※]しました。

ご支援をいただいた皆様、誠にありがとうございました。

寄附を活用して長岡のまちをアルビBBカラーに染めることで、
地域全体で新潟アルビレックスBBを応援する機運を醸成してまいります。

子どもたちが夢を追いかける場所、それは新潟アルビレックスBBです。

子どもたちの夢を支えるために、新潟アルビレックスBBが輝き続ける必要があります。

今後も皆様の熱いブーストをよろしくお願いします。

※募集期間／令和6年4月1日～6月1日



◀クラウドファンディングの
詳細はこちら



シティホールプラザ
アオーレ長岡

〒940-0062 新潟県長岡市大手通1丁目4番地10
TEL.0258-39-2500 FAX.0258-39-2900
<https://www.ao-re.jp>

バスケットの楽しみ方 令和6年10月1日発行 発行/NPO法人ながおか未来創造ネットワーク TEL.0258-39-2500 協力/新潟アルビレックスBB



BASKETBALL

バスケットの
楽しみ方



BASKETBALL CITY
NAGAOKA

アルビBBの
楽しみ方
(2024-2025)
収録!





バスケの楽しみ方

5 on 5



バスケットボールの魅力

バスケットボールは、瞬時の判断が勝敗を決めると言っても過言ではありません。狭いコートの中で、10人の選手が常にスピーディーに走り回っています。プレーヤー同士の接触プレーも多く、スピード(敏捷性)をつけると同時に身体(フィジカル)を頑強に鍛えることも必要とされる球技です。

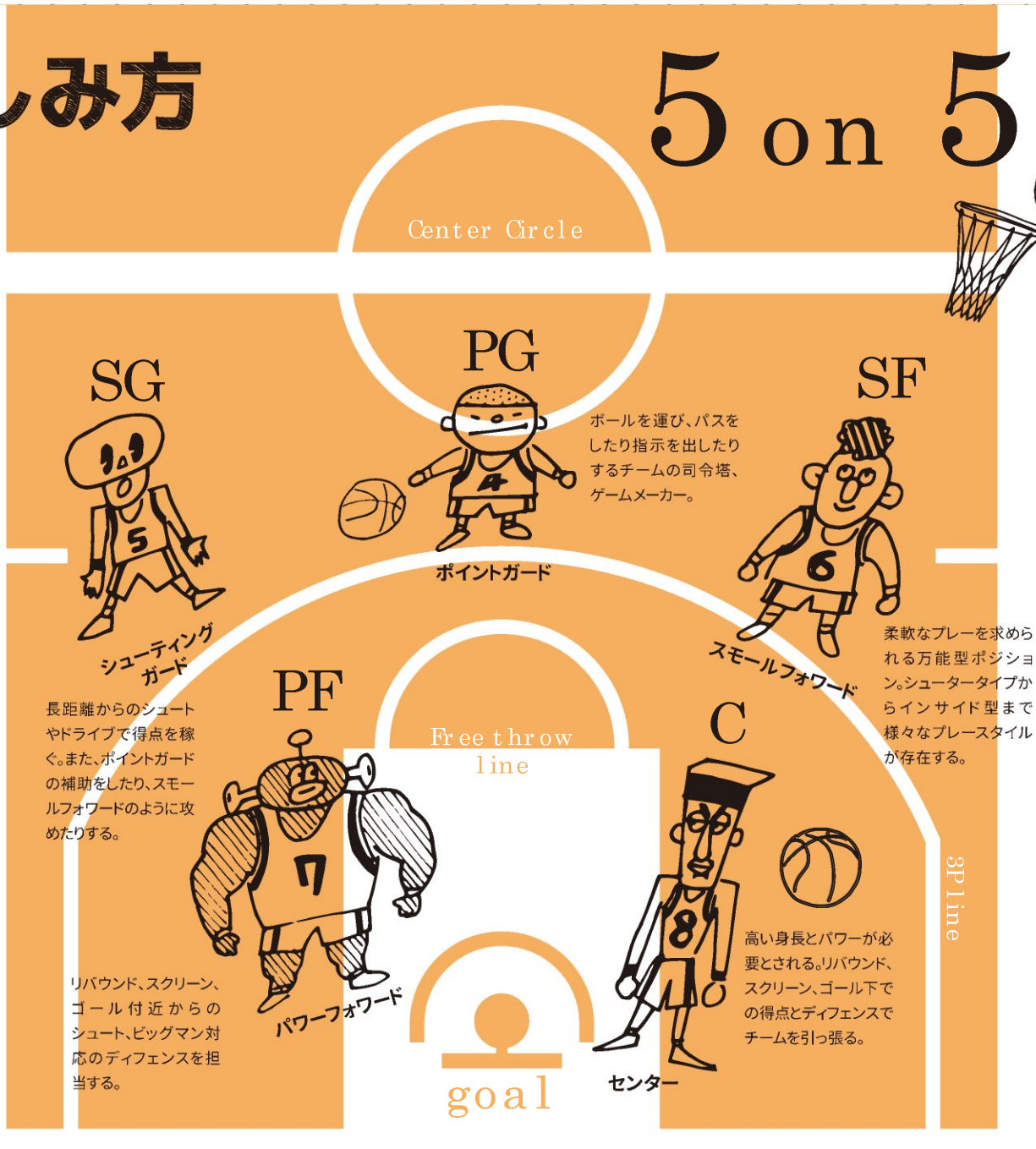
チームプレーが当然重要になりますが、基本的に全員が攻守に関わるため、試合展開が早く、戦略においても瞬時に判断する必要があります。その一瞬の駆け引きも魅力の一つです。また、チームプレーのみならず個人プレーも非常に映えます。ボールコントロールや試合の組み立て、見る者を圧倒させるシュートなど、目が離せないスポーツと言えるでしょう。

バスケットボールは得点を取り合い、他の競技と比べて得点が多く入りやすい競技です。優れた得点者(ポイントゲッター)がいると有利だと思われがちですが、実際は1人の突出した選手が所属するチームより、選手のバランスがとれているチームの方が勝利のためには良いとされています。

また、3ポイント制が導入されていることから、残り時間1秒を切っても、コートの端からリングを目標けて投げたボールがゴールに入る奇跡的な逆転シーン(ブザービーター)も数多く見られます。これもまさにバスケットボールの醍醐味と言えます。

NAGAKA BASKETBALL

NAGAKA BASKETBALL



試合の仕組み

試合時間

試合は10分のクォーターを4回行います。第1・2クォーターと第3・4クォーターの間に2分間のインターバル、及び第2・3クォーターの間にハーフタイム15分を挟みます。

試合時間はサッカーのように流しっぱなしではなく、審判の笛で時計を止めて、ボールがコート内のプレイヤーに触れたら時計を動かします。

〈B.LEAGUE特別ルール〉 外国籍選手のオンザコートルール

クラブがリーグ登録できる外国籍選手数は、1クラブ3名以内に加え、2020-21 シーズンよりアジア特別枠を新設。試合中同時にプレーできる外国籍選手数は、試合を通して2名以内とし、帰化選手またはアジア特別枠選手は試合を通して外国籍選手2名と同時にプレーすることができる。

第1クォーター

10分

インターバル
2分

第2クォーター

10分

第3クォーター

ハーフタイム
15分

10分

インターバル
2分

第4クォーター

10分

得点

普通のシュートは2点、フリースローは1点、
3Pライン外側のシュートは3点となります。

3Pライン外

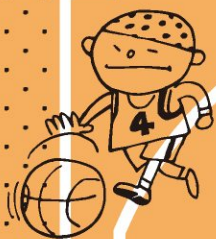
3点

フリースロー

1点

2Pゾーン

2点



ルール



24秒ルール

攻撃側のボールを持っているチームは24秒以内にシュートを打たなければならない。

8秒ルール

攻撃側がバックコートから攻めるゴールのあるフロントコートまでボールを運ぶ時に8秒を超えてはならない。

3秒ルール

攻撃時、ゴール下の長方形(ペイントエリア)の中に攻撃側のプレイヤーは3秒を超えてとどまることはできない。

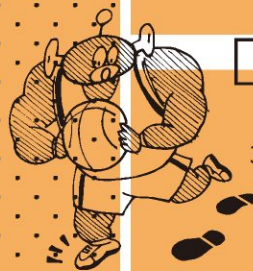


上記3つの行為を行った場合は、バイオレーション(違反行為)となり、ボールの所有権が相手チームに移る。

その他のバイオレーション

トラベリング

ボールを持って3歩以上歩く(走る)こと。



ダブルドリブル

ドリブルを一度止めてから、ボールを持って再度ドリブルをすること

ファウル

以下の行為は反則となり、相手チームにボールの所有権が移る。また、シュート動作中やチーム累計のファウルが5個以上になると自動的に相手チームにフリースローが与えられる。1人のプレイヤーが、全てのクォーターを通して5個ファウルすると退場となり、その後はゲームに出場することができない。

プッシング

相手を押すこと

チャージング

相手に身体を当てること

ブロッキング

相手の進路を妨害すること

ホールディング

相手をつかんだり、押さえたりすること



オフェンス

〈攻撃〉

攻撃の戦術

ボールを奪ったら早く攻めたり遅く攻めたり、バスケの攻撃の戦術も様々。ゲーム展開やチームの選手の特徴によって攻撃の仕方を選択して効果的にゲームを進めます。

ファストブレイク

速攻(早い攻撃)のこと。アグレッシブなディフェンスでボールを奪い、オフェンスへの切り替えを早くして、すぐに攻める戦術。相手の守備体制が整う前にゴールを奪おうとするアグレッシブなゲーム展開を狙っています。攻めきれなかった場合はセットオフェンスなどに繋がります。速攻を主体にしてシンプルに走って攻めることはラン&ガンとも呼びます。

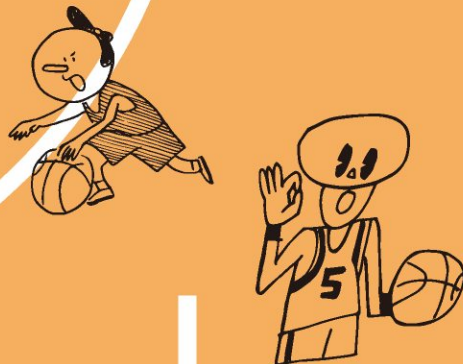
セットオフェンス

速攻に対して、陣形をしっかりと整えて24秒をフルに使って攻撃することをセットオフェンス(遅攻)といいます。ハーフコートオフェンスとも呼ばれ、強いセンターがいるチームや、あえてゲーム展開を遅くして相手の攻撃回数を減らしてロースコアなゲームを狙うときなどにも使用します。



ブザービーター

クォーターや試合の終了直前に放たれたボールが、終了を告げるブザーと同時にもしくはブザーの後にゴールに入るシュートのことをいいます。



ドライブとカット

ドライブとは、ゴールに向かってドリブルで相手選手を抜き去り、シュートを狙うプレーです。カットとは、ボールを保持しない選手がゴール方向へ切り込んだり、相手選手の裏に周ることでボールをもらう動きのことをいいます。

スクリーン

相手選手と過度の接触を起こすことなく、相手選手の進路をブロックし、味方選手が移動したい場所への動きを助けるプレーです。2人以上の選手が協力をして、ディフェンスの動きを遮断することで攻撃のチャンスをつくります。

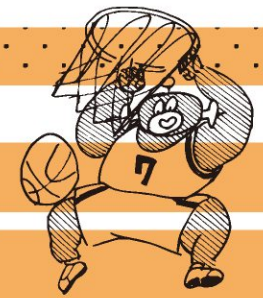


ノーチャージ・セミサークル

ゴール下のこのラインを横切る又は飛び越してパスやシュートをしようとゴールに向かってドライブする場合に、リング下の半円エリア内では身体接触があってもオフェンスチャージングのファウルになりません。ディフェンスの選手がゴール下で待ち伏せすることを禁止するためのルールです。

アウト・オブ・バウンズ

パスミスやキャッチミスでボールがコート外に出たり、バックボードの裏などに当たったりすることです。アウト・オブ・バウンズになるとプレーは中断され、サイドかエンドラインの外からの相手チームのスローインでゲームを再開します。



アリウープ

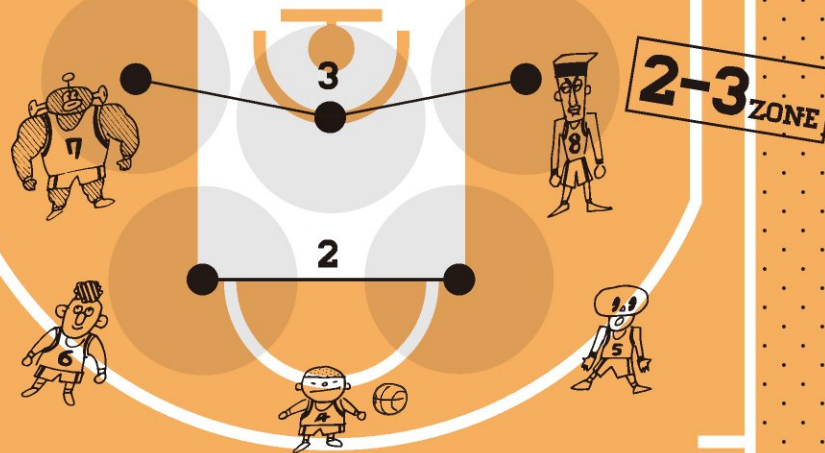
パスを空中でキャッチして、着地せずにそのままダンク、レイアップやシュートを決めるプレーです。会場が盛り上がる派手なプレーの一つです。

ディフェンス〈守備〉

守備の戦術は「マンツーマンディフェンス」と「ゾーンディフェンス」の2つ。しかし、個人のスキルアップを目的とし、バスケットボールへの理解を深め楽しんでもらうため、公益財団法人日本バスケットボール協会（JBA）では15歳以下のチームに対して「マンツーマン推進（＝ゾーンディフェンス禁止）」に取り組んでいます。強力な1対1の突破力、守備力、得点力のある選手が育ち、日本代表チームの強化にもつながります。

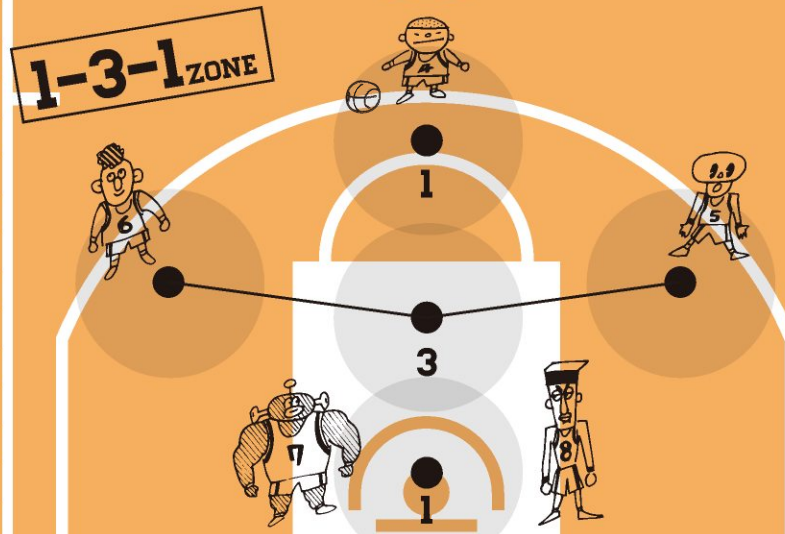
マンツーマンディフェンス

特定の相手選手に対して1対1でディフェンスをする戦術です。基本的にディフェンス側がマークする相手選手を選べるため個々の能力に適した配置が可能です。組織でなく、個人で対応するため、相手選手に対して能力が及ばない場合は抑えることが難しくなります。



ゾーンディフェンス

特定の相手選手に付かず、得点される可能性の高いゴール付近を重点的に守り、個人の守備エリアをゾーンで分担して組織で守る戦術です。ゴール付近を重点的に守れるためインサイド勝負に強い反面、3Pシュートなどアウトサイドからのシュートに対処しにくい面もあります。



バスケットボール王国

長岡市とバスケットボールの出会い

長岡市にバスケットボールを誰がいつ頃伝えたかについては、様々な説があります。大正10年頃から中央で指導を受けた多くの人々が各地に広め、さらに大正から昭和初期にかけて素封家の殖栗賢亮氏が資金面で協力し、長岡市バスケットボール協会の発展に寄与したと伝えられています。

その後、長岡市女子師範学校の外山真作先生、長岡中学校(現長岡高校)の大越喜重先生がバスケットボールを指導し、長岡市内に広まりました。

長岡市バスケットボール年表

- 1921年 : 長岡市にバスケットボールが伝わる
- 1923年 : 新潟県内各地で様々なバスケットボールの取り組みが始まり、長岡市では長岡青年会主催による初の大会が開催された(会場:阪之上小学校)
- 1924年 : 一般男子で長岡中学校が県代表として全国大会に出場
- 1926年 : 文部省から「体育運動振興に関する訓会」が発せられ、「新潟県体育協会」及び「長岡市体育会」設立
- 1927年 : 第4回明治神宮大会に全国初のクラブチームで予選を勝ち抜いた「長岡青年会」は全国のクラブチーム誕生の刺激剤となった
- 1932年 : 新潟県篤球連盟が設立され、県下60団体で活動を展開した
- 1933年 : 「長岡市篤球協会」設立
- 1935年 : 全米オールスターチームを長岡に招き、県民に本場のバスケットボールの迫力を見せた
- 1937年 : 第14回全国男子中等学校選手権大会で長岡工業高等学校が初優勝
- 1942年 : 全国高等工業大会で長岡高等工業専門学校が初優勝
- 1943年 : 第二次世界大戦で全大会が中止
- 1945年 : 長岡空襲を受け長岡市が焦土と化す
- 1946年 : 「長岡市バスケットボール協会」設立
- 1950年 : 全日本実業団大会に「北越製紙(株)」が出場
- 1954年 : 第1回市民体育祭を開催(バスケ、卓球、軟式野球ほか)
- 1958年 : 北陸一の規模を誇る「長岡市厚生会館」が完成
- 1964年 : 新潟国体開催(バスケットボール競技は長岡市厚生会館が会場)



新潟県長岡市のあゆみ

- 1975年 : 第4回全国青年大会 女子の部全国大会で越路クラブが初優勝
- 1976年 : 全国高等専門学校体育大会で長岡工業高等専門学校が優勝
- 1983年 : 第1回ミニバスケットボール教室を日越小学校で開催
- 1984年 : 第22回全日本教員選手権大会で新潟県教員チームが優勝
- 1988年 : 第1回長岡車椅子バスケットボール選手権大会を北部体育館で開催(平成4年より大会名を変更し継続実施)
- 1989年 : 長岡市市民体育館が完成(招待試合としてNKK vs 筑波大学)
- 1991年 : 江陽中学校女子が全国大会出場
- 1992年 : 第1回東日本車椅子バスケットボール選手権大会を市民体育館で開催
- 1993年 : 姉妹都市フォートワース市で長岡市選抜とフォートワース市選抜の社会人男子親善試合を実施
- 1995年 : 全国高等学校選手権大会(インターハイ)に長岡工業高等学校が初出場
バスケットボール日本リーグを長岡市で開催(以後1年おきに実施)
- 2000年 : 新潟アルビレックスBBが誕生
- 2003年 : 長岡高等学校とカナダの高校生との交流試合実施
- 2005年 : 新潟アルビレックスBBがbjリーグに参戦
- 2009年 : 第64回新潟国体開催
- 2011年 : 第43回全国ミニバスケットボール大会に上組こだまキッズが出場
- 2012年 : シティホールプラザ「アオーレ長岡」誕生
- 2015年 : WJBLオールスターゲームがアオーレ長岡で開催
第46回全国ミニバスケットボール大会に長岡市上川西ミニバスクラブが出場
帝京長岡高等学校が第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会(インターハイ)3位
女子日本代表国際強化試合(vs 豪)がアオーレ長岡で開催
アオーレ長岡をホームアリーナとして新潟アルビレックスBBが1部リーグに参入
B.LEAGUE開幕
- 2017年 : 帝京長岡高等学校が第70回全国高等学校総合体育大会(インターハイ)3位
帝京長岡高等学校が第70回全国高等学校バスケットボール選手権(ウインターカップ2017)3位
- 2020年 : 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種バスケ大会が中止となる
- 2021年 : 第74回全国高等学校総合体育大会(インターハイ)男子が長岡で開催され、帝京長岡高等学校が準優勝
帝京長岡高等学校が第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2021)準優勝
長岡工業高等専門学校が第56回全国高等専門学校体育大会バスケットボール競技で優勝
- 2022年 : 長岡工業高等専門学校が第57回全国高等専門学校体育大会バスケットボール競技で準優勝
国内最高峰ストリートボールリーグSOMECITY2022-2023NIIGATA PLAYOFFをアオーレ長岡で開催



バスケットボールの歴史

バスケットボールは1891年にアメリカのJ・ネイスミス博士によって考案されました。当時は冬期間に楽しめるスポーツがなかったため、その間も楽しめる屋内競技として誕生しました。日本には1908年に伝わり、現在では老若男女を問わず多くの人々に親しまれている人気スポーツとなっています。また、競技ルールは創設時の基本理念を活かしながら「ある程度の体の接触は認める」など、現在もなお進化・発展を続けています。

私が
J・ネイスミス博士
である



FIBAの結成

バスケットボールは、アメリカ国内で競技されるようになり、YMCA(キリスト教青年会)を通じ世界各国へ急速に広まりました。1904年のセントルイス五輪では公開競技として開催されました(1904年～1924年まで実施)。1932年6月には国際バスケットボール連盟(FIBA)が結成され、1936年のベルリン五輪から男子の正式種目に採用され、1976年のモントリオール五輪から女子も正式種目に採用されました。

プロリーグの創設と発展

アメリカ国内では、1946年に男子プロバスケットボールリーグ「BAA」を創設、3年後にはNBLと合併し、「NBA」が誕生しました。1967年に対抗するリーグとして「ABA」が設立されましたが、1976年にABAは消滅し、NBAは現在も世界最高峰のリーグとして君臨し続けています。

NBAドリームチームの時代

NBAには、ジョージ・マイカン、ビル・ラッセル、ウィルト・チェンバレン、カリム・アブドゥル=ジャバー、マジック・ジョンソン、ラリー・バード、マイケル・ジョーダンなど数多くのスター選手が所属し、1992年のバルセロナ五輪では「ドリームチーム」を結成し、圧倒的な強さで優勝を果たしました。

また、女子プロバスケットボールリーグ「WNBA」を1996年に創設。シェリル・スワープス、リサ・レスリー、ローレン・ジャクソンなどのスター選手が活躍しました。

国際化

NBAや五輪の活性化により、近年バスケットボールの国際化は急速に進んでいます。FIBA発表では、世界の競技人口は4億5000万人、FIBAに加盟した国と地域は215まで増加しました。

日本での歴史

1908年にバスケットボールは日本に伝わり、YMCAの訓練校を卒業した大森兵蔵氏が東京YMCAで初めて紹介したといわれています。そして、1913年にYMCA体育主事のF.H.ブラウン氏が来日し、関東や関西で競技の指導に尽力し普及していきました。

1924年には、早稲田大学、立教大学、東京商科大学が全日本学生籠球連合を結成し、全国各地で対抗戦が行われました。そして、1930年に日本バスケットボール協会(JBA)が設立され、普及と発展、競技レベルの向上に努めています。

2005年には日本初のプロリーグ「bjリーグ」が発足しましたが、発展・強化が遅く、日本はアジアの各大会で苦戦を強いられています。2014年11月27日、日本バスケットボール協会(JBA)は国際バスケットボール連盟(FIBA)より勧告を受けていた「国内男子トップリーグの統合」、「ガバナンス能力に欠けるJBAの改革」、「日本代表の長期的な強化策」の問題を解決することができず、FIBAから無期限の国際試合出場資格停止処分を受けました。

その後、FIBAは2015年6月19日にスイスで開かれた常務理事会で日本協会に科した処分の解除を決めました。

そして、2016年9月に待望の男子プロバスケットボール統一リーグ「Bリーグ」が開幕しました。



世界のバスケットボール

オリンピック

夏季大会は、国際バスケットボール連盟(FIBA)主催の主要競技会のひとつです。開催国、世界選手権の優勝国、5大陸選手権及び世界最終予選で好成績を収めた12カ国に出場権が与えられます。参加12チームが6チームずつ2組に分かれて総当たりのリーグ戦を行ない、それぞれ上位4チームがトーナメントに進みます。1992年のバルセロナ大会からプロ選手が参加するようになり、NBAのスーパースターを擁するドリームチームを編成した米国が圧倒的な強さで金メダルを獲得しました。日本のナショナルチームでは、2020年東京大会以降、著しい盛り上がりを見せています。男子は日本人NBA選手を擁して国際大会で勝利を挙げ、女子は東京大会で銀メダルを獲得するなど、今後の活躍に目が離せません。



FIBAバスケットボール・ワールドカップ

4年に一度、冬季五輪と同年に開催される国際バスケットボール連盟(FIBA)主催の公式戦のひとつです。以前はバスケットボール世界選手権と呼ばれていましたが、2010年に改名されました。毎回開催国を変えて行なわれ、2006年には日本で開催されました。出場国数は変動していますが、2019年大会からは32カ国に増えました。サッカーのFIFA加盟国211カ国(2019年時点)を上回る213カ国が予選と本戦に参加しています。開催国には自動的に出場権が与えられ、各大陸における予選を勝ち抜いた上位チームが出場することができます。出場チーム数の各大陸の内訳はFIBAランキングをもとに決定されます。



NBA

バスケットボール発祥の地、アメリカ合衆国の29チームとカナダの1チームで構成されるFIBAの加盟団体で、一流の選手が集う世界最高峰のプロバスケットボールリーグです。1946年に前身のアメリカバスケットボール協会「BAA」がニューヨークで創設され、もうひとつの国立バスケットボールリーグ「NBL」から数チームを吸収して「NBA」となりました。東カンファレンスと西カンファレンスに分かれています。レギュラーシーズンは10月に開幕し、翌4月までに82試合が行なわれます。カンファレンス優勝チーム同士によるファイナルが6月に行なわれます。



ユーロリーグ

ユーロリーグはFIBAの加盟団体である欧州バスケットボールリーグ連合(ULEB)が主催する男子プロバスケットボールのヨーロッパリーグです。1958年に前身であるFIBA欧州チャンピオンズカップが開始され、現在の正式名称は「ターキッシュ・エアラインズ・ユーロリーグ」となっています。国内リーグの成績、放映権収入、スタジアム収容力がULEBの基準を満たすチームに対してAライセンスと呼ばれるレギュラーシーズン3年間の出場資格を与えるようになりました。3年毎にチームの見直しが行なわれ、成績が低迷したチームはライセンスを剥奪されます。欧州の有名なサッカーチームがバスケットボールチームも所有していることが多く、スペインの名門レアル・マドリッドもリーグに参加しています。

その他の国際大会

その他の主要な国際大会として、1935年に開始されたFIBAヨーロッパの欧州選手権をはじめ、アジア選手権、アフリカ選手権、アメリカ選手権、そして、オセアニア選手権の5大陸選手権などがあります。

日本国内の主な大会

全日本総合バスケットボール選手権大会

通称「オールジャパン」は、日本バスケットボール協会主催で毎年1月に開催されています。男子は天皇杯、女子は皇后杯として、ノックアウトトーナメント方式で開催されます。

全日本社会人バスケットボール選手権大会

B.LEAGUE(B1・B2)、B3.LEAGUE、W.LEAGUEに所属するチームを除く、すべての社会人チームに出場権が与えられ、ノックアウトトーナメント方式で戦い、社会人バスケ日本一の称号をかけて競います。

全日本大学バスケットボール選手権大会

通称「インターカレッジ」は、全日本大学バスケットボール連盟と日本バスケットボール協会の主催で1949年から開催されています。日本一を目指して、32チームでトーナメント方式の大会を戦います。1位から8位までの決定戦も実施され、上位8位チームが翌年に開催される全日本総合バスケットボール選手権大会の出場権が与えられます。

全国高等学校バスケットボール大会

毎年夏に開催される全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会(通称「インターハイ」)は全国高等学校体育連盟と日本バスケットボール協会の主催で1948年から開催。毎年年末に行われる全国高等学校バスケットボール選手権大会(通称「ウィンターカップ」)は日本バスケットボール協会が主催で1971年から開催されています。

Jr. ウィンターカップ

通称「ジュニアオールスター」は、毎年3月下旬に日本バスケットボール協会が主催する中学生バスケットボールの日本一を決める大会です。1988年に関東地区で第1回が開催され、第10回記念大会より現在の各都道府県選抜と東京都のもう1チームを加えた48チームによる大会になりました。

全国ミニバスケットボール大会

小学生により行われる全国大会で、都道府県予選を勝ち抜いた男女各47チームと一部ブロックの推薦チームを加えた48チームで毎年3月に開催されています。

スリー・エックス・スリー

3×3バスケットボール

3x3(スリー・エックス・スリー)とは、ストリートバスケなどで広く普及していた3人制バスケットボールを、国際バスケットボール連盟(FIBA)が公式競技として推進しているスポーツです。

ルールは1チーム4人(出場選手3名+控え選手1名)、コートサイズは通常の半分(標準コートは横15m、縦11m)などFIBAにより競技規則が定められています。

試合は10分間の21点先取で行われ、ショットクロックも12秒と、回転の速い攻防で試合展開が非常にスピーディであることが特徴です。日本国内では、バスケットボール人口

の拡大に向け、日本バスケットボール協会(JBA)がバスケットボールの新たなカテゴリールとして、3x3推進活動を行っています。日本選手権大会の開催など、ストリートから世界まで繋がった仕組みの中で競技者とともに大会を開催する「オーガナイザー」も登録を行い、競技者の育成に努めています。また、3x3日本代表チームの強化活動、国際大会への派遣などに力を入れています。



車いすバスケットボール

第2次世界大戦後の1940年代にアメリカ、イギリスで誕生した車椅子に乗ってプレーするバスケットボールです。すばやく動くことができ、回転しやすいバスケットボール専用の車椅子が使われます。

1チーム5人、コートの広さ、ゴールの高さなどは一般のバスケットボールと同じですが、ボールを持ったまま車椅子の車輪を3回以上回すと

「トラベリング」など、車椅子で行うという特徴に合わせて、一部のルールは決められています。

車椅子バスケットボールには、障害の程度が異なる選手がチームを組んで戦う「ポイント制度」があります。「障害が最も重い選手は1.0点」「障害が最も軽い選手は4.5点」というように、0.5点きざみで4.5点まで持ち点が定められており、試合中コートの5人の選手の持ち点が14点以内でなくてはなりません。このポイント制度により、障害の重い選手も軽い選手も等しく試合に出場するチャンスが与えられます。このように車椅子バスケットボールでは、それぞれのチーム間の公平性も保っています。



「バスケットのまち! ながおか」の まちづくり

BASKETBALL CITY NAGAOKA

長岡市が新潟アルビレックスBBと共に進める
「バスケットを核とした市民協働のまちづくり」を紹介!



1 選手による学校訪問

(長岡市教育委員会「熱中!感動!夢づくり教育」事業)

バスケットの楽しさ、
がんばることの
素晴らしさを体験!



2 市民防災公園

スリーエックススリー

3×3コート

バスケットをいつでも、だれでも、気軽に!



3 アルビカラー装飾

まちをオレンジに染めて
アルビBBを盛り上げる!



4 おもてなし サービスクーポン

アオーレ観戦時に
市内のお店で
お得なサービスを!



5 冊子 「バスケットの楽しみ方」

バスケットの歴史や
ルール、楽しみ方、
観戦方法を紹介!
アルビBB情報も。



アルビBBの楽しみ方

HOW TO ENJOY

ALBIREX BB

2024-2025



新潟アルビレックスBBと熱くなれ!



©NIIGATA ALBIREX BB

新潟アルビレックスBBは、日本初のプロバスケットボールチームとして2000年に誕生しました。2000-2001、2001-2002シーズンにかけ日本リーグで2連覇を達成し、2002-2003シーズンよりスーパーリーグへ。2005-2006シーズンよりbjリーグに参戦。そして、2016-2017シーズンより男子プロバスケットボールリーグ「Bリーグ」に参戦し、優勝を目指し日々努力を重ねています。また、コート外でも地域に根ざした総合スポーツクラブとしてバスケットボールの普及・技術向上のためにクリニックを開催したり、より良いホームタウン作りを目指してコミュニティ活動などを積極的に行っています。

【ホームタウン】新潟県長岡市

【チームカラー】オレンジ:日本海に映る夕日をイメージ

ブルー:日本海の海の色をイメージ

【チーム名の由来】アルビレックスは、アルビレオ(白鳥座のくちばしにオレンジとブルーに輝く二重星)とレックス(ラテン語で王者の意味)の造語です。アルビレオが更にパワーアップしてバスケット界の王者に向かって羽ばたくという意味があります。新潟アルビレックスBBは地域に根ざした総合クラブチームとしてサッカーJリーグのアルビレックス新潟とチーム名を共有しています。



チームマスコット「アルード」
©NIIGATA ALBIREX BB

新潟アルビレックスBBの最新情報は各種SNSをチェック!



🔍 アルビBB <https://www.albirex.com/>

VS TOKOHACHOJI 10. 5 [SAT] 17:00 10. 6 [SUN] 13:00 アオーレ長岡	VS KAGAWA 10. 26 [SAT] 13:00 10. 27 [SUN] 12:00 アオーレ長岡 新潟市東総合スポーツセンター	VS KANZAWA 11. 16 [SAT] 17:00 11. 17 [SUN] 13:00 アオーレ長岡
VS YAMAGUCHI 12. 7 [SAT] 17:00 12. 8 [SUN] 13:00 アオーレ長岡	VS TACHIKAWA 12. 28 [SAT] 17:00 12. 29 [SUN] 13:00 アオーレ長岡	VS OKAYAMA 1. 11 [SAT] 13:00 1. 12 [SUN] 13:00 アオーレ長岡
VS SATYAMA 1. 25 [SAT] 17:00 1. 26 [SUN] 17:00 アオーレ長岡	VS TOKYO 2. 1 [SAT] 17:00 2. 2 [SUN] 13:00 アオーレ長岡	VS SHONAN 2. 15 [SAT] 17:00 2. 16 [SUN] 13:00 アオーレ長岡
VS TOKUSHIMA 3. 1 [SAT] 17:00 3. 2 [SUN] 13:00 アオーレ長岡 新潟市東総合スポーツセンター	VS AICHI 4. 5 [SAT] 17:00 4. 6 [SUN] 13:00 アオーレ長岡	VS SHINAGAWA 4. 12 [SAT] 17:00 4. 13 [SUN] 13:00 アオーレ長岡
VS Gifu 4. 19 [SAT] 17:00 4. 20 [SUN] 13:00 アオーレ長岡	チケットに関するお問い合わせ 株式会社新潟プロバスケットボール チケット担当 [長岡事務所] TEL. 0258-86-5700 (平日9:00~18:00) Email. niigata-ticket@albirex.com	



B.LEAGUE B3

TEAM ROSTER

チーム選手



0
PG

樋口 蒼生

■身長:172cm ■体重:74kg
■生年月日:2001.7.4 ■出身地:山形県

若者らしくたくさん走り回ります!



7
PG

五十嵐 圭

■身長:180cm ■体重:73kg
■生年月日:1980.5.7 ■出身地:新潟県上越市

クラブの立て直しには皆さんの後押しが必要になります。
会場に足を運んで一緒に戦ってください!



8
SG

上江田 勇樹

■身長:193cm ■体重:88kg
■生年月日:1987.6.17 ■出身地:沖縄県

Are you ready? This is our home!!
Wow!! Wow!!



1
SG

川村 卓也

■身長:193cm ■体重:90kg
■生年月日:1986.4.24 ■出身地:岩手県

またプレーができる幸せを全身で感じながら、
ブースターの皆さんと
1つでも多くの笑顔を共有できたら嬉しいです!



3
SF

大矢 孝太郎

■身長:193cm ■体重:87kg
■生年月日:1994.8.16 ■出身地:新潟県村上市

アグレッシブなプレーで
チームに勢いを与えられるように全力を尽くします!



9
SG

濱高 康明

■身長:184cm ■体重:81kg
■生年月日:1997.1.18 ■出身地:石川県

覚悟を持ってチームのために頑張りたいと思います!



10
PF

ファイ パプ月瑠

■身長:200cm ■体重:101kg
■生年月日:1987.6.22 ■出身地:セネガル

リバウンドをしっかり取って走ります!



14
PG

富岡 大地

■身長:165cm ■体重:65kg
■生年月日:1995.2.8 ■出身地:広島県

ドリブル、スピード、3Pに注目してください!



22
PF

カイル・ハント

■身長:208cm ■体重:104kg
■生年月日:1989.10.31 ■出身地:アメリカ

昨シーズン、皆さんのサポートとご声援は
とても力になりました。今シーズンも、
会場でお会いできるのを楽しみにしています。



32
SF

池田 雄一 C

■身長:191cm ■体重:93kg
■生年月日:1983.7.13 ■出身地:新潟県燕市

覚悟を持って復権、再生へ。
後押しをよろしく願っています。



55
SG

アント・ネルソン

■身長:195cm ■体重:82kg
■生年月日:1998.10.20 ■出身地:アメリカ

皆さまのために最高のショーを披露し、
チームとともに優勝を目指して戦います!

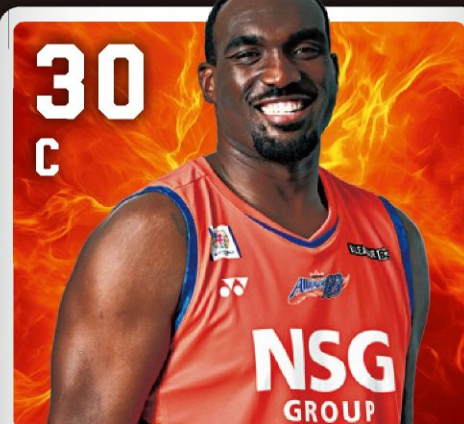


24
SG

田中 成也

■身長:186cm ■体重:78kg
■生年月日:1991.8.24 ■出身地:新潟県新発田市

チーム全員で毎試合全力で闘い抜きます!
ご支援ご声援のほどよろしくお祈りします!



30
C

イバン・ラベネル

■身長:203cm ■体重:113kg
■生年月日:1989.11.24 ■出身地:アメリカ

新潟に来ることができて本当に嬉しいです。
素晴らしいチームメイトと一緒に戦えること、
会場で皆さんにお会いできるのを楽しみにしています!



HC

鵜澤 潤

■生年月日:1981.10.28 ■出身地:千葉県

地域に活気をもたらす、
魅力溢れるチーム作りを目指していきます!



チームマスコット アルード

バスケットボールが大好きな白鳥
の男の子。新潟アルビレックスBB
の「アルビレックス」と道の「ロー
ド」を合わせて、勝利の道へ突き
進むシンボルになってほしいとい
う願いを込めて名付けられた。

©NIIGATA ALBIREX BB

CITY HALL PLAZA

HOME ARENA
ホームアリーナ

AÔRE NAGAOKA

シティホールプラザ
アオーレ長岡

「シティホールプラザ アオーレ長岡」はJR長岡駅から徒歩3分、
雨や雪にぬれずに直接アクセスができる好立地な施設です。

開放感のあるナカドマ(屋根付き広場)を中心に、
5,000人を収容できるアリーナ、市民交流スペース、
そして市役所が一体となった複合型公共施設です。

日本を代表する建築家・隈研吾氏の設計による、
木の温もりにあふれた自由空間が、市民協働と交流の拠点として、
様々な舞台となっています。

【収容人数】約5,000人

【アクセス】JR長岡駅下車 徒歩3分

【駐車場】有料駐車場と提携駐車場を合わせて最大1,500台



外観



ナカドマ(屋根付き広場)

イベント情報はコチラ

アオーレ長岡 イベント



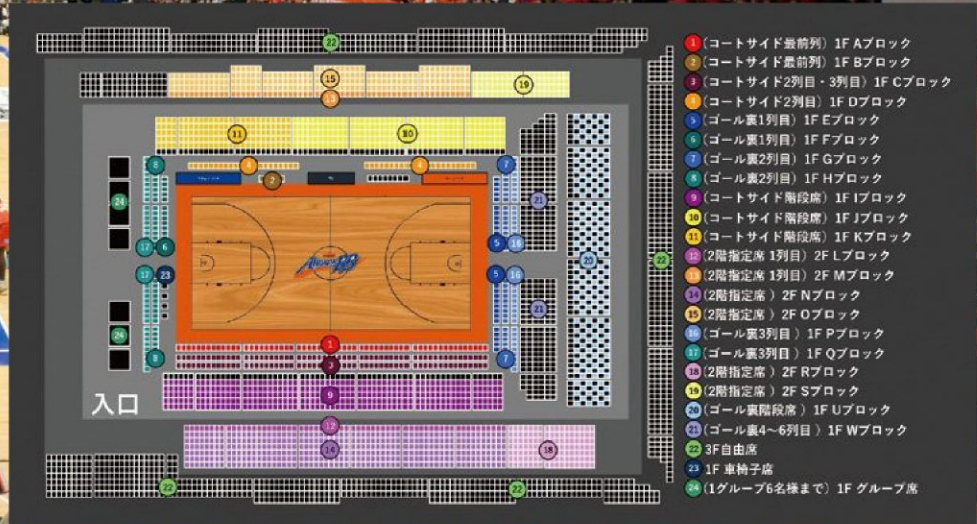
チケット情報はコチラ

アルビBB チケット



本拠地「アオーレ長岡」を
オレンジに染めて迎え撃て!!

On Your Side.



持ち込み禁止

- ① 太鼓やホーンなどの楽器類。
- ② 花火や銃器などの危険物。
- ③ クラブの承認無き横断幕や大型フラッグ、差別侮辱内容の幕及び掲出物。

禁止行為

- ① 公序良俗に反する発言や行為。
- ② コートに物を投げたりコートに立ち入ること。
- ③ フラッシュを使用した写真撮影、及び周囲の観戦がけになる大きな機材(望遠レンズや三脚など)を使用した写真撮影。

注意事項

- ① 選手がプレー中に観客席に飛び込む場合がありますのでご注意ください。
- ② 選手がプレー中のボールの行方には十分ご注意ください。

LET'S ENJOY! HOME GAME!

ホームアリーナ「アオーレ長岡」で
バスケ観戦を楽しもう!



アオーレに到着

試合前

01 フードを楽しもう!

02 グッズをチェック!



まず楽しみたいのは、やっぱり「食」です! フードコートはメニューも様々! さらにイベントやアルビBB選手とタイアップの限定メニューもあります!

気分がアガル観戦グッズがオススメ。会場の一体感もさらに上がります! 選手をモチーフにしたグッズも多数。お気に入りのグッズを探してみてください!

アリーナへ入場

試合直前

03 スマホチケットがオススメ!

04 会場の演出に注目!



スマホアプリでチケットが購入できて直接タン入場! Bリーグの試合日程やNEWS配信機能も搭載。詳しくは29ページをチェック!

試合直前のオープニングセレモニーも必見です。コンサート会場のようにショーアップされた会場が一気に盛り上がります! イベントも要チェック!

試合開始! 05 熱いブーストと一緒に戦おう!

試合中は臨場感がとにかくスゴイ! 選手たちの熱いプレーに、熱いブーストを送りましょう! 初めての方も会場の一体感にごハマりします!

クォータータイム・ハーフタイム



アルビレックスチアリーダーズのパフォーマンスも楽しみ!



試合終了

試合後は

06

選手が
コート
を
回ります!



07

「おもてなし
サービスクーポン」で
おトクをゲット!



観戦スタイルはいろいろ!



熱いブースターはもちろん、子ども連れのファミリー、シニアの方まで観戦スタイルは様々! 誰でも楽しめることがバスケ観戦の最大の魅力です!



GO!! ALBIREX!!



揺らして応援、汗も拭けて、 自宅でも愛用できる 「オリジナルタオル」

スポーツにはいろいろな応援方法がありますが、どんなスポーツ観戦にもピッタリな定番品が「タオル」です！



手軽な「組み立て式 紙製ハリセン」が人気！

組み立て式の紙製ハリセンがオススメです。長方形になっている紙を山折り谷折りと交互に折っていくとハリセンの形になります。会場内の音楽に合わせて手拍子で応援しましょう！

発券不要で簡単入場のスマホアプリ 「Bリーグスマホチケット」がオススメ！

紙チケットは不要なし！
スマホで直接入場！
今すぐダウンロード！！



詳しい説明
および
ダウンロードは
こちらから

お持ちのスマートフォンがBリーグ観戦のチケットになる、とても便利なアプリ！スマホからチケットが購入できて、簡単にチケットの受取りができ、そのまま入場できます。

電子チケットの機能だけでなく、好きなクラブにカスタマイズすることができたり、Bリーグの試合日程やNEWS配信機能も搭載。Bリーグライフを楽しめるスマホアプリです。



「バスケの楽しみ方」 発行にあたって

2016年9月に、待望の男子プロバスケットボール統一リーグ「Bリーグ」が開幕。地元の雄である「新潟アルビレックスBB」も、アオーレ長岡をホームアリーナとして熱い戦いを繰り広げています。

プロスポーツチームが長岡市を本拠地にするのは初めてのことであり、プロ選手のプレーを身近で観戦できる機会が増えることは、私達にとって何よりも嬉しいことです。バスケを通じて子どもたちの技術力の向上はもちろん、我がまちのヒーローを目の前で堪能できる喜びは将来への夢が広がるきっかけにもなります。

新潟アルビレックスBBのモットーは地域密着型です。ホームタウンに根付いて地域に貢献できるような活動を展開し、地元の市民や企業に心からの笑顔で応援してもらうことを何よりも望んでいます。こうしたことから、市では「バスケによる市民協働のまちづくり」を積極的に進めていきます。一人でも多くの市民がバスケに興味を持ち、バスケを観て、バスケを通じて交流を深める。そんな姿が日常生活の中で、何気なくできたら本当に嬉しいです。

そこで、このたび、気軽にバスケに触れていただき、少しでも身近に感じてもらえればという想いから「バスケの楽しみ方」を作成しました。

バスケを好きな方はもちろん、初めてバスケに触れ合う方にとっても、この冊子が一助になれば幸いです。

長岡市